

患者さんへの説明文書（ホームページ記載）

2011年6月1日～2012年6月30日までの間に、高用量のメロペネム（メロペン）で

治療を受けられた患者さんへ

課題名：重症肺炎に対する高用量をメロペネム（MEPM）の臨床的検討

1 研究実施計画

（1）研究の意義（背景および目的）

重症肺炎の治療においては、メロペネム（MEPM）などのカルバペネム系抗菌薬が使用されます。しかし、十分な臨床効果が得られない場合も経験しました。2011年にMEPMの投与量が従来の1回0.5g、1日2回から、1回1g、1日3回まで使用可能となりました。

メロペネム1回1g、1日3回投与が重症肺炎に対して有効かどうかを検討することを目的としています。

（2）研究の対象者・方法

本研究の対象となるのは2011年6月1日～2012年6月30日までの期間に、MEPMを1回1g、1日3回の投与が行われた重症肺炎患者さんです。

上記患者さんの起炎菌、臨床的効果、細菌学的効果、副作用につき検討を行います。

いつでも同意撤回を受けることができます。

なお、参加されない場合でも、今後当院で受ける診療や治療に変更はありません。

（3）個人情報（個人を特定できる情報）の保護の方法

この研究は個人情報保護法に基づいて、患者さんの氏名や住所などの個人情報や個人を特定できるような試験結果は一切公表しません。

（4）この研究に関して、当院からの謝礼など、ご本人への直接的利益はありません。

（5）利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といえます。この研究では、学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

（6）研究実施担当者の氏名・職名・連絡先

主任研究者：沖本二郎 川崎医科大学附属川崎病院 総合内科学1 教授

連絡先

電話：086-225-2111（代表）

FAX：086-224-6555